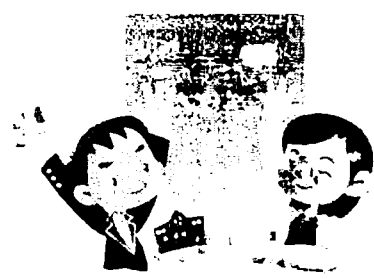


私立高校入試について

1 私立高校の特色

- 
- (1) 建学の精神と特色ある教育
 - ・ 創立者の抱いた建学の精神に基づいて、独自の教育理念を持ち、特色のある教育を行っている。
 - (2) 総合学園となっているところも多い。
 - ・ 高等学校をはさんで、中学校・大学（短期大学・4年制大学）があり、上級学校に進む場合、推薦制度を実施しているところが多い。（一定の学力が必要）
 - ※ 系列の私立大学進学には大変有利である。
 - ※ 系列以外の私立大学についても指定校推薦など、入学しやすい環境がある。
 - (3) 公立高校にない特色
 - ・ 男子校、女子校、学科による別学など、公立高校にない特色がある。
 - (4) いろいろな学科やコースの設置
 - ・ 多くの高校に「特別進学クラス」がある。大学受験を目指した補習なども行っているため部活動に制限を加えていることが多い。また、留学や海外研修ができる「国際クラス」等を設置する学校が増加している。費用や期間は学校により異なる。
 - (5) 施設・設備の充実
 - ・ ほとんどの高校が、全教室冷暖房完備で、また、体育館などの施設も複数あるなど、充実している。教育設備も最新のものが導入され、充実している。
 - (6) 特別活動の充実
 - ・ 運動部ばかりでなく、文化部の活動が盛んな学校が多い。
 - (7) 特待生制度
 - ・ 学校により、入試成績や部活動実績による特待生制度がある。細かい点は、高校によって異なるが、大きく分けると次の3つの免除になる。
 - ①「授業料＋入学金＋施設維持費、全額免除」
 - ②「授業料＋入学金、全額免除」
 - ③「授業料＋入学金、半額免除」
 - (8) 入学可否に関しては推薦入試が大変有利である。

2 私立高校推薦入試

(1) 出願・選考・合格発表日

【愛知県】

願書受付期間	1月20日（木）～1月26日（水）最終日は正午まで
選考日	1月31日（月）
合格発表	本人に郵送で通知

【岐阜県】

中京高校		多治見西高校	
願書受付期間	1月11日(火)～18日(火)	願書受付期間	1月7日(金)～12日(水)
選考日	1月22日(土)	選考日	1月15日(土)
合格発表	1月25日(火)中学校へ郵送	合格発表	1月19日(水)中学校へ郵送

- (2) 募集…推薦入試で定員の80%近くを募集する。（学校によってその割合は異なる）面接が重視されるが、ほとんどの学校で学力テストも実施される。

- (3) 出願…本人による出願
- (4) 推薦受験する者は、
- ① その学校を第1志望としている者
 - ② 推薦には、高校から示された条件を満たす必要がある。学習成績（評定）と、きちんとした生活態度、前向きな学習意欲が前提である。
 - ③ 本校の進路委員会で検討され、中学校長の推薦を受けた者
- (5) その他
- ① 推薦されても、面接や学力テストの結果で不合格になる場合もある。
 - ② 推薦入試が不合格の場合には、私立の一般入試や公立高校の受験は可能。

3 私立高校一般入試

- (1) 出願・選考・合格発表日

【愛知県】	
願書受付期間	1月27日（木）～2月3日（木）最終日は正午まで ※注意 1月31日は推薦入試のため受付けない学校もある。
選考日	2月7日（月）・8日（火）・9日（水）
合格発表	本人に郵送で通知

【岐阜県】	
中京高校	多治見西高校
願書受付期間	1月11日（火）～25日（火）
選考日	1月29日（土）
合格発表	2月1日（火）中学校へ郵送

- (2) 募集…定員の20%程度を一般入試で募集し、倍率は高い。
- (3) 出願…原則として、本人による出願。複数校受験の場合は、1校に出願に出かける。（志願者が多い場合は、代表者による出願とする。）
- (4) 一般入試試験内容
- ※ 学校によって、5教科、3教科、その他の入試科目である。また、面接はグループ面接が多い。個人面接は少なく、面接を実施しない学校もある。
- (5) その他
- ① 推薦の条件を満たさないときでも、その私立高校を第1志望とする場合に、【一般単願】という制度を採用している学校もある。【一般単願】とは、他の公立高校や専修学校を受験せず、その私立高校1校のみを一般入試で受験する制度である。
 - ② 私立一般入試は、学校によって試験日が異なるので最大5校受験できる。
 - ③ 評定を重視する学校もあるが、基本的に当日の学力検査が合否に大きく影響する。
 - ④ 第2志望校以下の学校でも、自分がその学校へ進学することを前提に受験校を考えて決めること。
 - ⑤ 合格した場合は、入学前納金（2万円）を決められた期日までに納入しないと合格の権利が取り消しになる。
 - ※ア 複数校合格したときは、その中で志望順位の高い学校1校のみに入学前納金を納入すればよい。
 - ※イ 公立高校の合否結果が出た後、私立へ入学することになった場合に、残りの入学金（18万円）を期日までに納入する。その期日が公立高校の合格発表の翌日という学校が多いので、納入できる準備をしておく。
 - ※ウ 岐阜県の中京高校・多治見西高校は、入学前納金2万円を公立高校の結果発表後に納入すればよい。
 - ※エ 受験料（12,000～15,000円）、手続きなどは学校によって異なるので募集要項で確認する。

4 その他

- (1) 入学金、授業料については、いろいろな軽減制度がある。授業料は22年度から公立高校と同額の毎月9900円が免除となりました。詳細は募集要項で確認してください。